

楽しんでいただくために、時を越えて舞台の名作が高画質の定点上映で蘇ります。

舞台芸術作品を「観に行く」から「やってくる」へ。舞台芸術をもっと手軽に

舞台映像上映 Re LIVE THEATER

Reライブシアター

上映作品



11:00 上映

14:30 上映

こまつ座
『母と暮せば』
(2024ver)』

(2024年 紀伊國屋サザンシアターTAKASHIMAYA上演)

原案	井上ひさし
作	畑澤聖悟
演出	栗山民也
出演	富田靖子 松下洸平

2026年 9月5日 土 午前の部 11:00 ~ 12:30 (10:15 開場)
午後部 14:30 ~ 16:00 (13:45 開場)

会場 徳島県立21世紀館 イベントホール

チケット 全席自由 各回1,000円(税込)/定員各110名 要事前申込・先着順

申込 7月22日 水 12:00 受付開始

【申込先】



QRコードから
お申し込みください

Re LIVE THEATER 舞台映像上映 Reライブシアター

舞台芸術作品を「観に行く」から「やってくる」へ。

舞台芸術をもっと手軽に楽しんでいただくために、時を超えて舞台の名作が高画質の定点上映で蘇ります。

舞台映像上映 Reライブシアター とは？

「Reライブシアター」は、「舞台公演映像」と「劇場空間」を掛け合わせた、新たな舞台芸術の鑑賞スタイルです。

現在、一般社団法人EPADが、全国の公立文化施設と連携して、舞台公演映像の上映活動を展開しています。

誰かと肩を並べ、同じ時間を共有する——そんな体験は、劇場ならではの楽しさのひとつです。

中でも、高画質で記録された定点映像を劇場空間で観ることは、まるで俳優たちが目の前にいるかのような錯覚をもたらします。

また編集された映像を大画面で鑑賞することで味わえる臨場感も、大きな魅力です。EPADでは、この「Reライブシアター」の取り組みが、舞台芸術の未来につながる、新たな一歩になることを目指しています。

EPADとは？

舞台芸術アーカイブ+デジタルシアター化支援事業 (Eternal Performing Arts Archives and Digital Theatre) の略称で、2020年から、舞台芸術の資料収集・デジタルアーカイブ化、そして利活用のサポートに取り組んでいます。

上映
作品

11:00 上映

14:30 上映

こまつ座 『母と暮せば (2024ver)』 (2024年 上演)

上映時間90分



撮影：福岡諒詞

原案 | 井上ひさし
作 | 畑澤聖悟
演出 | 栗山民也
出演 | 富田靖子 松下洸平

平和を願うすべての人に捧げる、こまつ座「戦後“命”の三部作」の第三弾。第一弾のヒロシマ(『父と暮せば』)、第二弾のオキナワ(『木の上の軍隊』)に続き、祈りのナガサキを舞台に紡がれる母と息子の命の物語。数々の井上作品を演出してきた栗山民也、劇作家の畑澤聖悟、母・伸子役に富田靖子、息子・浩二役に松下洸平。初演より井上ひさしの意志を受け継いだスタッフ・キャストが、作品を深めるべく集結し、2024年待望の再々演を果たした作品。

スケジュール

2026年

9月5日 土

午前の部

11:00 ~ 12:30 (10:15 開場)

午後の部

14:30 ~ 16:00 (13:45 開場)

料金

全席自由 各回1,000円(税込)

定員各 110 名

要事前申込・当日現地払い

- 未就学児の入場はご遠慮ください。
- 定員に達し次第、受付を終了します。当日席はございません。
- お支払いは当日、現地にて現金払いとなります。(電子マネー等不可)

申込開始日

7月22日 水 12:00 より開始 先着順 申込締切：8月26日(水)17:00 まで

※申込多数の場合は定員になり次第、受付を締め切らせていただきます。

※1申込につき、1人の申込となります。2人での申込の場合は、2回申込が必要です。

申込先

右記QRコードのフォームからお申し込みください。



【申込先】

会場

〒770-8070 徳島市八万町向寺山 徳島県文化の森総合公園
徳島県立21世紀館 イベントホール

お問い合わせ

令和8年度舞台映像上映Reライブシアター・徳島実行委員会 21世紀館内
TEL:088-668-1111(代) ※9:30~17:00 月曜定休日

